

保健医療特別委員会を設置しました／

最終日の6月19日に議員提出議案第1号「保健医療特別委員会の設置について」が提出され、賛成多数により原案可決されました。

《 提 案 理 由 》

公的病院の在り方、未来について、私たちは今、非常に難しい選択を迫られている。保健医療ニーズの変遷や近隣医療機関との役割分担を踏まえ、多角的な視点から議論し、未来を見据えた最適解を見極めなければならない。

このことから令和8年2月定例会議では、所沢市病院事業会計は、一旦立ち止まり、議論をすべきという考えのもと、市民医療センター再整備事業を否決した。本課題は本市の保健医療の根幹に関わるだけではなく、将来の財政規律を左右する複合的かつ重大な課題であり、既存の常任委員会の所管を超えた横断的かつ専門的な議論が不可欠である。

《 討 論 》

日本共産党
所沢市議団

花岡 健太 議員



反対

議員には議決責任がある。賛成した会派と反対した会派でその説明責任が異なっているのは当然であり、再整備事業に賛成した日本共産党所沢市議団としては病床や診療科を維持していく再整備計画をそのまま進めていく立場であるため、病床や診療科の削減のための特別委員会の設置には反対する。

立憲
リベラルの会

石本 亮三 議員



賛成

令和8年2月定例会議における病院事業会計の議決以降、再整備計画について議論が行われていない。市民医療センターは市民の命と健康を守る重要な社会基盤であることから、議会として議論が進まない状況をこれ以上続けるべきではないため、責任ある議論を尽くす場として、本特別委員会の設置に賛成する。

保健医療特別委員会委員

令和8年2月定例会議において、市民医療センターの再整備にかかる予算が否決されたことを受け、6月定例会議において設置された特別委員会です。市民にとって最適な再整備の在り方について議論を尽くしてまいります。



委員長
島田 一隆



福原 浩昭



松本 明信



大久保 竜一



斉藤 かおり



末吉 美帆子



副委員長
大石 健一